

フレッシュ名曲コンサート

オーケストラwithバレエ

カルメン

2014
10.12
日

15:00開演(14:15開場)

14:30より大ホールロビーにて
プレコンサートを予定しています。

ティアラこうとう大ホール

(東京メトロ半蔵門線、都営新宿線「住吉」駅下車徒歩4分)

オーケストラとバレエダンサーが
同じ舞台上で共演する
ティアラこうとうならではのオリジナル公演
今年はビゼーの歌劇「カルメン」を新たに振付
情熱的なスペインの香りが広がる舞台を
乞うご期待

[指揮] **海老原 光**

[構成・振付] **石井清子**

[メゾソプラノ] **八木寿子**

第9回東京音楽コンクール声楽部門 第1位

[管弦楽] **東京シティ・フィルハーモニック
管弦楽団**

[バレエ] **東京シティ・バレエ団**

主な出演 **土肥靖子、岡博美、岸本亜生**

第1部 **ジョン・ウィリアムズ
「スター・ウォーズ」
組曲** (オーケストラのみ)

第2部 **ビゼー
歌劇「カルメン」より**

チケット:全席指定

●一般

S席 4,000円

A席 3,000円

●ティアラこうとう友の会

S席 3,600円

A席 2,700円

江東区民・子ども(5歳以上小学生以下)
割引各200円引き
※5歳以上のお子様からご入場いただけます。

主 催: 公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう
公益財団法人東京都歴史文化財団(東京文化会館)

企画協力: 東京オーケストラ事業協同組合





海老原 光

●指揮
Ebihara Hikaru

2007年ロプロ・フォン・マタッチ国際指揮者コンクールで第3位、2009年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで第6位入賞。2010年アントニオ・ベドロッチ国際指揮者コンクールでは審査員特別賞を受賞。2010年より東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団アシエイト・コンダクターに就任。

1974年鹿児島生まれ。鹿児島ラ・サール中学校・高等学校、東京芸術大学を卒業、同大学院修了。その後、ハンガリー国立歌劇場にて研鑽を積む。2004年から2006年まで東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員を務め、飯守泰次郎、矢崎彦太郎両氏の薫陶を受ける。指揮を小林研一郎、高階正光、コヴァーチ・ヤーノシュ、クリウス・カールマー、ベシユ・ゾルタン各氏に師事。2012年4月にはクローチア放送交響楽団の定期公演(ザグレブ)に出演し、現地で好評を博し、同楽団とは2015年1月に再度共演が予定されている。

オフィシャル・ホームページ: <http://www.hikaru-ebihara.jp/>



石井清子

●構成・振付
Kiyoko Ishii

5歳より踊りの道に入り児童舞踊、モダンダンス等を経て、谷桃子バレエ団設立と同時に入団。ソリスト、プリマとして活躍後、1968年東京シティ・バレエ団設立と同時に参加し、創作活動を開始。1975年文化庁派遣在外研修員としてパリ・オペラ座、シットガルトバレエ団、アメリカン・バレエ・シアターにおいて教授法、振付などを学ぶ。生地・江東区で子ども達と当団の協働による「くるみ割り人形」を名物に育て、バレエ界初の自治体(江東区)との芸術提携を実現。これまでに、「くるみ割り人形」「シンデレラ」「コッペリア」「真夏の夜の夢」「パレロ」「組曲展覧会の絵」「動物たちのカーニバル」「プレイ・ヴィヴァルディ」「トゥッカータ」「ノスタルジー」オペラ「アイダ」「サロメ」など、50作品以上を発表。現在、当団評議員、東京バレエ協議会顧問、江東区洋舞連盟会長。

主な受賞歴に、橘秋子記念財団功労賞(1996年)、江東区文化・スポーツ功労賞受賞(2003年)、第40回舞踊批評家協会賞(2009年)、平成23年度文化庁長官表彰、平成24年東京新聞舞踊芸術賞など。

作曲家: ジョルジュ・ビゼー (Georges Bizet)

歌劇「カルメン」、『アルルの女』などで知られるフランスの作曲家ビゼーは、1838年/パリで、声楽教師の父、ピアニストの母のもとに生まれた。幼い頃から音楽に親しみ、記憶力が抜群であったビゼーは、9歳でパリ音楽院に入学し、19歳でカンタータ『クローヴィスとクロティエド』でローマ大賞を受賞する。その後オペラなどの劇音楽を作曲の中心とし、25歳のときのオペラ『真珠探り』でオペラ作曲家の地位を確立する。1875年3月にパリのオペラ・コミック座で行われた「カルメン」の初演は、ヒロインが女性労働者だったこともあり失敗に終わった。「カルメン」初演の約3ヵ月後である1875年6月3日、36歳7ヵ月という若さで世を去ったが、後にビゼーの音楽は世界的に認められるようになった。

フレッシュ名曲コンサート

オーケストラwithバレエ カルメン



土肥 靖子



岡 博美



岸本 亜生



八木 寿子

●メゾソプラノ
Hisako Yagi

福岡教育大学卒業、京都市立芸術大学大学院修士課程を首席にて修了。『ディドとエneas』、『フィガロの結婚』、『アイヴグ』、『カルメン』、『カヴァレリア・ルスティカーナ』、『ヘンゼルとグレーテル』などのオペラに、また宗教曲などでは、パッハ『マニフィカト』、ヘンデル『メサイア』、ハイドン『ネルソン・ミサ』、モーツァルト『レクイエム』、『戴冠式ミサ』、ベートーヴェン『第九』、『八長調ミサ』、ドヴォルジャーク『スターバト・マーテル』、デュリュフレ『レクイエム』等でアルトソリストとして出演。

第123回日演連推薦新人演奏会に出演。第25回飯塚新人音楽コンクール第2位。第17回友愛ドイツ歌曲コンクール第1位、並びに文部科学大臣奨励賞、日本R.シュトラウス協会賞受賞し、副賞としてウィーンにて開催のオーストリア勤労青年同盟主催の演奏会に招待され出演。第16回ABC新人コンサートに出演。第14回日本モーツァルト音楽コンクール奨励賞、第9回東京音楽コンクール声楽部門第1位。第81回日本音楽コンクール入選。現在、神戸市混声合唱団員。

●STAFF

バレエ芸術監督: 安達悦子
バレエミストレス: 長谷川祐子
衣裳: 石井清子、君野美恵子
照明: 吉田信
大道具: ユニ・ワークショップ

舞台監督: 橋本洋、浅田光久(東京シティ・バレエ団)
出口尚(東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団)
バレエ制作: 一般財団法人東京シティ・バレエ団

バレエ: 東京シティ・バレエ団 Tokyo City Ballet

1968年6月3日、日本のバレエ界では初の「合議制バレエ団」として設立。以来創立理念のもとに、古典バレエと創作バレエを両輪のごとく上演し続けている。主なレパートリーには、古典バレエでは「ジゼル」「眠れる森の美女」「白鳥の湖」「コッペリア」「シンデレラ」、創作バレエでは「エスメラルダ」「真夏の夜の夢」「カルメン」など多数の作品がある。現在までに韓国・香港・台湾・中国などの海外公演、文化庁、全国公立文化施設協会、全国子ども劇場、学校の主催公演のほか、オペラ公演への助演など、1570ステージにのぼる出演活動を続けている。また、バレエ教育機関として東京シティ・バレエ団付属バレエ学校を設立しており、多くの優秀な教師陣が人材育成に務めている。

1994年より東京都江東区と芸術提携を結び、ティアラこうとうにおいて年4回公演(古典バレエ、創作バレエ、オーケストラwithバレエ、くるみ割り人形)を上演している。2009年5月、一般財団法人設立。

理事長 安達悦子 理事 金井利久、中島伸野、野口辰雄

管弦楽: 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 Tokyo City Philharmonic Orchestra

1975年、自主運営のオーケストラとして設立。現在、音楽監督に宮本文昭、桂冠名譽指揮者に飯守泰次郎を擁し、年間100回を超える公演は、定期演奏会を柱に、オペラ、バレエ公演やテレビ出演、CD録音、音楽鑑賞教室まで多岐にわたる。特にテレビにおいては、テレビ朝日「題名のない音楽会」を通じてその新鮮な魅力溢れる演奏を披露し、日本全国で好評を博している。

1997年、飯守泰次郎が常任指揮者に就任。2000年から展開している「東京シティ・フィル オーケストラ・オペラシリーズ」では、「ニーベルングの指環」全4作をはじめとするワーグナー作品を上演。高水準の演奏が各方面から大きな反響を巻き起こすと共に、常に高い評価を得ることに成功。05年「ロエングリン」で第2回三菱信託音楽賞奨励賞を受賞した。

2002年、フランス音楽に造詣の深い矢崎彦太郎が首席客演指揮者に就任。矢崎の最も得意とするフランス音楽の世界を幅広く紹介する、「フランス音楽の彩と翳」と題する画期的なシリーズを展開すると共に、シンガポール、ロサンゼルス、サンフランシスコ、パリ、ランス、バンコク、ジャカルタ、釜山と海外公演に積極的に取り組み、音楽を通じての各国相互交流事業の一翼を担っている。

また地域コミュニティでの活動も積極的に展開している。1994年から東京都江東区と芸術提携を結び、2005年からはティアラこうとうで、「ティアラこうとう定期演奏会」シリーズを開催している。その他にも公開リハーサル、ジュニアオーケストラ、ワークショップなど、地域に根ざした音楽文化の振興を目的として幅広い活動を行っている。

2012年4月、音楽監督に宮本文昭が就任。2014年度は「発!」がキャッチフレーズ。これからの活躍が最も期待されているオーケストラである。

出演者との交流パーティを開催! ご参加をお待ちしています。

本公演終了後、東京シティ・フィル、東京シティ・バレエ団の団員との交流会を行います。団員によるバレエや演奏が間近に観られるアトラクションを予定しています。この機会にぜひご参加ください。

会場 ●ティアラこうとうB1F大会議室 参加費 ●500円(ドリンク代含む)
申込み ●8月10日よりティアラこうとう03-5624-3333にて受付(先着100名)

[チケット取扱]

ティアラこうとうチケットサービス

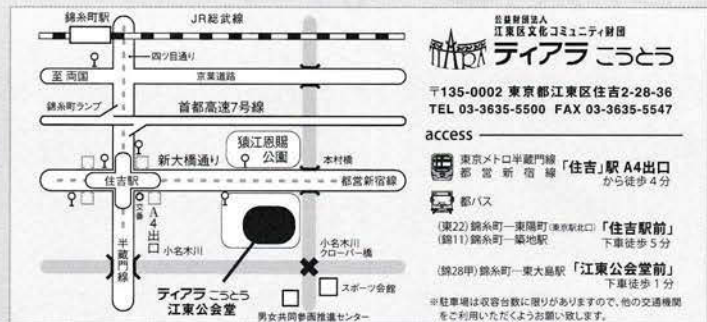
03-5624-3333 (10:00~21:00)

<http://www.kcf.or.jp/tiara>

チケットぴあ 0570-02-9990 (Pコード 237-025)

江東区内各文化センター、総合区民センター、深川江戸資料館でも取り扱います。

●江東区は、東京シティ・バレエ団および東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と芸術提携を結び、音楽・舞踊を通じて区における芸術文化の振興や普及、区民の自主的な創造的文化活動の育成・発展に寄与するため共に協力しています。



託児サービス

料金 ●2,000円 (0歳児と障害をお持ちのお子様についてはご相談ください)

お申込・お問合せ ●総合保育サービスのHAS (ハズ) 0120-834988 (平日10:00~17:00)

この公演には託児サービスがご利用いただけます。未就学児が対象です。受付は公演日の1週間前までですが、定員になり次第締め切りとさせていただきます。



この印刷物は、環境に配慮した
素材と工法で製造されています。